

令和2年度決算 特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	121億6,907万円	119億49万円	0万円	2億6,858万円
介護保険	96億2,751万円	93億5,219万円	0万円	2億7,532万円
後期高齢者医療	36億6,674万円	36億2,180万円	0万円	4,494万円
稲沢西土地区画整理事業	7億2,074万円	3億2,952万円	9,354万円	2億9,768万円

令和2年度決算 企業会計

会計名	収入決算額	支出決算額	資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。
病院事業	収益的	79億1,200万円	71億4,635万円
	資本的	4億5,488万円	5億9,775万円
水道事業	収益的	27億401万円	22億2,274万円
	資本的	7億1,079万円	24億8,671万円
公共下水道事業	収益的	19億2,654万円	18億4,813万円
	資本的	17億5,394万円	25億2,108万円
集落排水事業	収益的	2億6,862万円	3億3,740万円
	資本的	7,615万円	7,615万円

【用語解説】
 収益的収支…企業の経営活動に伴って発生する収益とそれに対応する費用。収益としては水道料金や診療収入が、費用としては職員給与や建物の減価償却費などが計上される
 資本的収支…企業の将来活動に備えて行う建設改良と、企業債の償還金支出とその財源となる収入

病院事業 業務量

患者数(入院)	58,199人 (1日当たり159.4人)
患者数(外来)	121,164人 (1日当たり498.6人)
計	179,363人
外来診療日数	243日
許可病床数	320床
稼働病床数	242床

※1日当たりの患者数(外来)は、患者数(外来)を外来診療日数で割った数

水道事業 業務量

年度末給水人口	135,885人
年度末給水柱数	58,426柱
配水量	15,408,307m ³ (1日当たり42,215m ³)
給水量	14,355,566m ³ (1日当たり39,330m ³)
有収率	93.2%
供給単価	149.11円
給水原価	131.46円

公共下水道事業 業務量

排水処理区域内人口	60,977人
総排水量	5,446,484m ³
1日平均排水量	14,922m ³

集落排水事業 業務量

排水処理区域内人口	7,961人
総排水量	800,317m ³
1日平均排水量	2,193m ³

一般会計の決算額(672億9,988万円)を
年収500万円の家庭の収入と支出に
例えてみると…

家庭の収入に例えた項目 (実際の歳入決算内訳)	収入に例えた額 (歳入決算額)	割合
給料などの基本的な収入 (市税、地方譲与税、交付金など)	191.9万円 (258億2,400万円)	38.4%
親などからの援助 (地方交付税、国・県支出金など)	211.2万円 (284億2,597万円)	42.2%
パート・家賃収入など (分担金及び負担金、使用料など)	6.8万円 (9億1,784万円)	1.4%
預金の引き出し (繰入金)	5.6万円 (7億4,664万円)	1.1%
前年度の残金 (繰越金)	17.5万円 (23億6,125万円)	3.5%
雑収入 (諸収入など)	5.9万円 (7億9,938万円)	1.2%
金融機関からの借り入れ (市債)	61.1万円 (82億2,480万円)	12.2%
合計	500万円 (672億9,988万円)	100%

家庭の支出に例えた項目 (実際の歳出決算内訳)	支出に例えた額 (歳出決算額)	割合
食費・日用品などの生活費 (人件費、物件費)	115.4万円 (155億3,611万円)	23.1%
医療費・教育費など (扶助費)	78.7万円 (105億9,151万円)	15.7%
ローンの返済 (公債費)	30.2万円 (40億6,174万円)	6.0%
家屋や家電品などの修理 (維持補修費)	6.7万円 (9億508万円)	1.4%
友人などへの援助 (補助費等や出資金、貸付金)	136.5万円 (183億7,860万円)	27.3%
預金 (積立金、予備費)	3.0万円 (4億20万円)	0.6%
子どもへの仕送り (繰越金)	32.4万円 (43億5,335万円)	6.5%
家屋の増改築・車の購入など (投資的経費)	82.5万円 (111億287万円)	16.5%
翌年度へ繰り越し (歳入歳出差引)	14.6万円 (19億7,042万円)	2.9%
合計	500万円 (672億9,988万円)	100%

令和2年度決算 一般会計

歳入総額 672億9,988万円

市税	218億5,037万円(32.5%)
＜内訳＞	
固定資産税	104億9,927万円
市民税	93億4,381万円
都市計画税	9億705万円
市たばこ税	7億8,654万円
軽自動車税	3億1,370万円

国庫支出金 214億5,951万円(31.9%)

市債 82億2,480万円(12.2%)

地方交付税 34億7,394万円(5.1%)

県支出金 32億9,723万円(4.9%)

地方消費税交付金 30億2,193万円(4.5%)

繰越金 23億6,126万円(3.5%)

その他 36億1,084万円(5.4%)

歳出総額 653億2,946万円

総務費 196億7,249万円(30.1%)
(人事・企画・住民基本台帳・選挙など)

民生費 182億3,608万円(27.9%)
(高齢者福祉・保育園・生活保護など)

教育費 82億3,519万円(12.6%)
(小中学校・市民会館・図書館・美術館・生涯学習など)

衛生費 56億9,751万円(8.7%)
(住民健康診査・がん検診・ごみ処理など)

土木費 52億5,695万円(8.1%)
(道路・橋りょう・河川・公園など)

公債費 40億6,173万円(6.2%)
(市債(市の長期借入金)の元金・利子など)

その他 41億6,951万円(6.4%)
(消防費・農林業費・商工費・議会費・労働費)

歳入歳出差引額 19億7,042万円
 翌年度へ繰り越すべき財源 1億2,775万円
 実質収支額 18億4,267万円

財政公表

問合せ先 市役所財政課
 ☎0587(32)1171
 1002400

皆さんが納めた税金などごのように使われ
 たか、「市の家計簿」をお知らせする財政公表。
 今回は、令和2年度の決算概要と令和3年度
 上半期の予算執行状況をお知らせします。
 ※1万円未満は四捨五入しています。詳しい数
 字などは市のホームページや市役所行政情報
 コーナーで確認できます。

令和2年度の主な事業

新型コロナウイルス感染症対策

- 特別定額給付金の支給
- 保育園・幼稚園等および小・中学校給食費の無償化
- 高齢者支援商品券の配付
- 小規模事業者活性化補助金の交付
- 新型コロナウイルス感染症対策協力金の支給
- 水道料金の基本料金を免除 ※企業会計：水道事業

総務費

- 新分庁舎(東庁舎)等整備事業
- 稲沢おでかけタクシー事業の実証実験を市内全域に拡大

民生費

- 稲沢東第2児童クラブ整備事業
- 公立保育園防犯カメラ整備事業
- 保育支援者配置事業
- 放課後児童クラブ利用料の非課税世帯への減免措置を半額から全額に拡大
- 高校生等入院医療費の保険診療分の自己負担額を全額助成
- 障害者相談支援事業

教育費

- 小・中学校の児童生徒に対し1人1台のタブレットPCを導入
- 中学校音楽室空調設備整備事業
- 小・中学校防犯カメラ整備事業
- 明日花東分室整備事業
- 祖父江生涯学習センター「ソブエル」整備事業



新分庁舎(東庁舎)

衛生費

- 休日急病診療所の建て替えに対する補助
- 胃がん検診における内視鏡検査の追加

土木費

- 道路整備事業(生活道路の補修など)
- 街路整備事業(木全桜木線、木全池部線など)
- 雨水貯留施設設置事業(稲沢公園西側道路内)
- 洪水ハザードマップ作成事業
- 須ヶ谷川桜づつみ遊歩道改修事業

消防費

- 災害対策本部整備事業
- 河川等監視カメラ設置事業
- 震災救助対応資機材整備事業

農林業費

- 祖父江ぎんなんパーク整備事業

商工費

- まちゼミ(得するまちのゼミナール)事業に対する補助
- 大塚性海寺歴史公園あじさい整備事業